

## ローリングタワーの積載荷重と使用高さ

### ● 積載荷重

積載荷重は作業床の面積（ $Am^2$ ）に応じて次の式により得られた値とする。

作業床の面積が  $1.524m \times 1.829m$  の場合は、 $2.79m^2$  となる。

$1.219m \times 1.829m$  の場合は、 $2.23m^2$  となる。

$A \geq 2$  のとき  $W = 250kg$

$A < 2$  のとき  $W = 50 + 100A$

$A \geq 2$  なので  $W = 250kg$  となる。

### ● 強度

1. 作業床の床材の強度は  $200kg/m^2$ （等分布荷重）を有する事。
2. 交さ筋かい、水平筋かい、連けい材およびこれらの取付部の強度は、 $100kg$ の主軸荷重を有する事
3. 脚輪は  $200kg$ の主軸荷重を有する事。

### ● 使用高さ及び脚輪間隔

1. 控枠がない場合  $H \leq 7.7L - 5$

2. 控枠を有する場合

控枠の高さが、控え枠の中の3倍以上の場合（ $a \geq 3b$  の場合）

$$H = 7.7 \{ A + B_1 + B_2 \} - 5$$

上記以外の場合（ $a < 3b$  の場合）

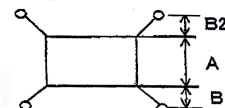
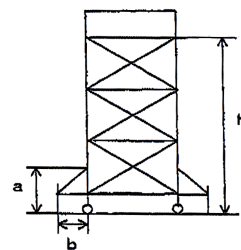
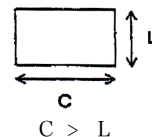
$$H = 7.7 \left\{ A + \frac{1}{2} ( B_1 + B_2 ) \right\} - 5$$

$$a = 1.0 \text{ m}$$

$$b = 0.7 \text{ m}$$

$$3b = 2.1 \text{ m} \quad \text{ゆえに} \quad a < 3b \quad \text{となる}$$

$$B_1 = B_2 = 0.5 \text{ m}$$



床面積が  $1.524m \times 1.829m$  の場合の使用高さ

1. 控枠がない場合  $H \leq 7.7L - 5 = 6.7 \text{ m}$ （4段まで）

2. 控枠を有する場合  $H = 7.7 \left\{ A + \frac{1}{2} ( B_1 + B_2 ) \right\} - 5 = 10.6 \text{ m}$ （6.5段まで）

床面積が  $1.219m \times 1.829m$  の場合の使用高さ

1. 控枠がない場合  $H \leq 7.7L - 5 = 4.4 \text{ m}$ （2.5段まで）

2. 控枠を有する場合  $H = 7.7 \left\{ A + \frac{1}{2} ( B_1 + B_2 ) \right\} - 5 = 8.3 \text{ m}$ （5段まで）